



日本遺産の認定について

1 当市が認定をうけた日本遺産

つき みやごちくま おぼすて たなだ まかふしぎ つきけしき たごと つき
月の都千曲 一姨捨の棚田がつくる摩訶不思議な月景色「田毎の月」一

2 ストーリーの概要

「月見」をテーマに、古くから月の名所で知られた姨捨の棚田、長楽寺、姨捨駅、武水別神社や松田館など 29 の文化財を3つのテーマに整理し、ストーリーを構成しています。

ストーリーの概要

日本人の美意識を表す「月見」。中でも、歴史的に文学や絵画の題材となってきた「姨捨山に照る月」、「田毎の月」は、日本を代表する月見の名所である。

姨捨は、地名の響きから、棄老物語を語り伝えてきた。それは、月見にちなむ文芸への遊び心を鼓舞する一方、棚田での耕作や伝統行事を通じて古老の知恵と地域の絆を大切に作る教えを育んできた。

すべての棚田に映る月影を1枚の浮世絵に表した歌川広重の摩訶不思議な「田毎の月」。そんな「古来の月見」や、「月の都 千曲」が奏でる「新しい月見」に出かけよう。

3 主な構成文化財

冠着山（姨捨山） 姨捨の棚田 長楽寺境内と歌碑群 姨捨駅駅舎
武水別神社神主松田家館跡 稲荷山重要伝統的建造物群保存地区

4 日本遺産の概要

- ・「日本遺産」の認定については、2020年度までに100件程度行うこととしています。
- ・平成27年度（2015年度）以降、令和2年度（2020年度）まで6年間で104件認定。
- ・新規認定の募集については、令和2年度をもって当面最後となります。
- ・認定104件の内訳：地域型 35件（33%）／シリアル型 69件（67%）

5 構成文化財にかかる指定・認定の経過

平成11年 5月10日 国名勝〔姨捨（田毎の月）〕指定

平成11年 7月26日 「日本の棚田百選」認定

平成22年 2月22日 国重要文化的景観〔姨捨の棚田〕選定

平成26年 12月10日 稲荷山重要伝統的建造物群保存地区選定

平成28年 5月19日 千曲市歴史的風致維持向上計画認定

令和2年 6月19日 日本遺産認定